

長久手市
小学校3・4年生用
社会科資料

ほとぎの すたとへ

りにも!



りにも!
ほとぎのすたとへ

もっと詳しく知りたい

お友達は

ながくてしやくしよ ぶんかぶ
長久手市役所くらし文化部
しょうがいがくしゅうか でんわ
生涯学習課に電話してね!

TEL 0561-56-0627



りにも君

あすか
明日香ちゃん



保護者の方へ
一般用パンフレットも
あわせてご覧ください

監修 愛知淑徳大学 教授 柴垣勇夫
編集・発行 長久手市
〒480-1196 愛知県長久手市岩作城の内60番地1
☎0561-56-0627 Fax0561-62-1451
<http://www.city.nagakute.lg.jp>
平成26年(2014)3月発行 初版



りにも ほとぎのさとへ

みなさん知っていますか？
ながくて
長久手には、およそ1300年も昔、焼き物を作る窯がありました。
つく や もの とお あすか みやこはこ
ここで作られた焼き物は、はるか遠く飛鳥の都へ運ばれました。
く たび
さあみなさんも、りにも君とタイムスリップの旅へ出てみよう！



あすか 明日香ちゃん

くろまる むすめ
黒麻呂の娘で、
りにもと同じ年頃。
おな としころ
焼き物にも詳しい。



りにも

しない しょうがっこう
市内の小学校に
かよ ねんせい
通う3年生。
こだい ながくて
古代長久手に
タイムスリップし、
や ものつく
焼き物作りを
てつた
手伝うことに…

せんせい 先生

りにももの担任の先生。
な がくてし かまあと
長久手市の窯跡へ
りにもたちを
つ
連れて行く。

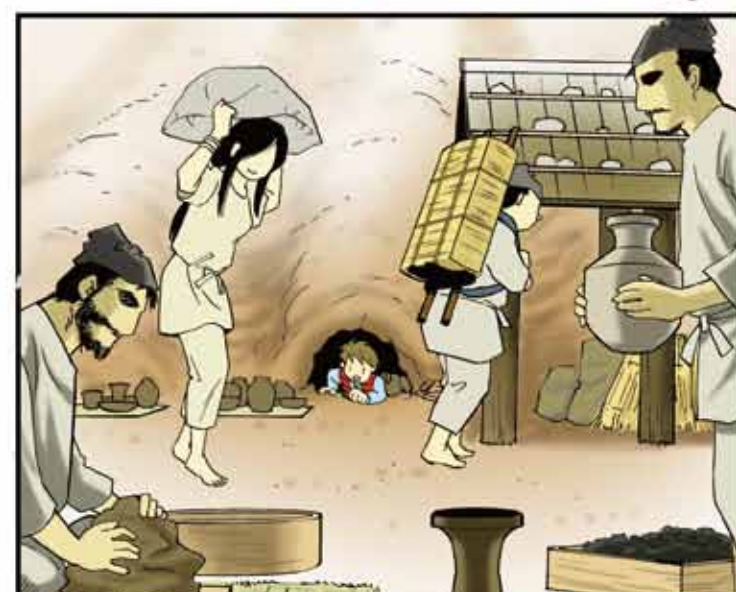


くろまる 黒麻呂

ほとぎのさとで
や ものつく
焼き物を作る
かく
リーダー格の
や もの し
焼き物師。



あらすじ
主人公りにもは、社会見学で訪れた長久手市内の窯跡で、
不思議な声に導かれ、飛鳥時代へタイムスリップしてしまう。
着いた先は焼き物作りの集落「ほとぎのさと」。
ここで焼き物師・黒麻呂と娘の明日香に出会い、
焼き物作りを手伝うことになる。
古代の焼き物師たちの優れた技術を目の当たりにし、
窯の仕組みや都とのつながりについても学んでいく。
再び不思議な声が聞こえて…







市ヶ洞1号窯
かめ(頸の部分)

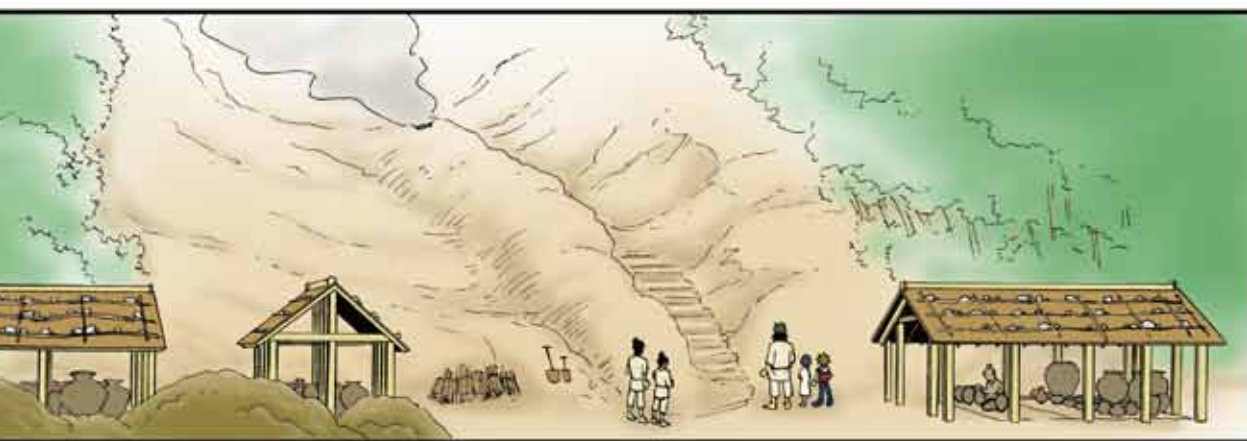
「ほとぎのさと」というのは、「盆」「盆
五十戸」などの文字を刻んだ須恵器が
出土した長久手市南西部の丁子田1
号窯と市ヶ洞1号窯、そしてお隣り名
古屋市名東区猪高町上社井堀を含め
た二帯をさしています。

ここはかつて最大級の須恵器生産地
だった猿投窯(猿投山西南麓古窯跡
群)の一部です。丁子田1号窯と市ヶ洞
1号窯は、猿投窯の須恵器生産が急げ
きに増えた7世紀後半に造られたこと
がわかっています。「ほ
とぎのさと」には陶工
たちが住み、須恵器
を大量に焼いて、飛鳥
の都へ納めていたと
考えられています。



*1 須恵器は、約1100度の高温で焼かれるため硬く焼き締り、それまでの焼き物に比べて水漏れしにくい丈夫な器。

*2 つくり方はいろんな学説があります。



さがみね だい ごうがま ししていぶんがさい
三ヶ峯第3号窯(市指定文化財)

窯跡を
見てみよう

丁子田1号窯と市ヶ洞1号窯は、飛鳥時代に造られ、須恵器を焼いていた窯です。作業場や排水溝なども確認されました。

長久手市では、古代から中世にかけて火を上げていた古窯のあとが約30基発見されています。平安時代の三ヶ峯第3号窯(市指定文化財)は、発掘の状態のまま保存されていますので、実際に見学に行ってみましょう。



こんなに大きかった大がめ！
作るのも運ぶのも大変だった！

この大がめは口の部分の直径が54cm、高さは117.5cmもあります。写真の小学生は身長128cmですが、この男の子と比べてもとても大きいことがわかりますね。窯跡からバラバラで発掘された首の部分や口の部分、胴の部分などの出土品をつなぎ合わせて、当時の大がめの姿が復元されました。

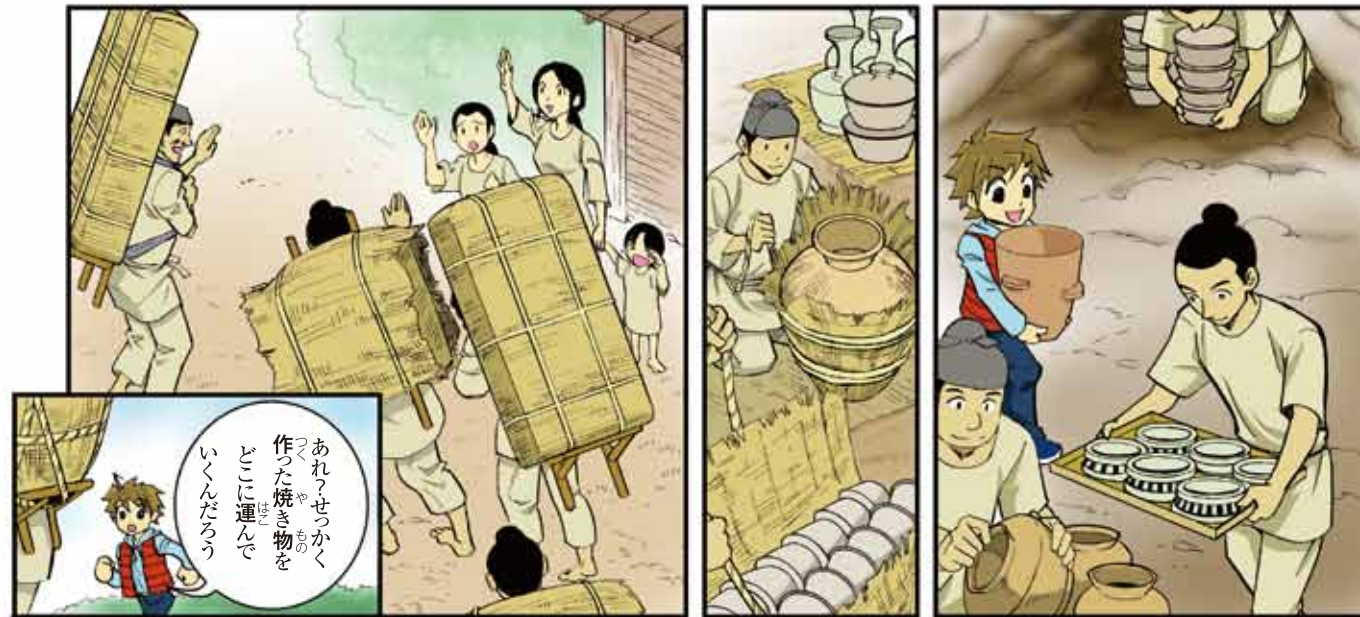
須恵器は、約1100度の高温で焼かれるため硬く焼き締り、それまでの素焼きの土器に比べてはるかに水漏れしにくい丈夫な器でした。そのため酒や水などを貯蔵しておく甕や瓶などに用いられることが多かったようで、丁子田1号窯・市ケ洞1号窯からも多数出土しています。

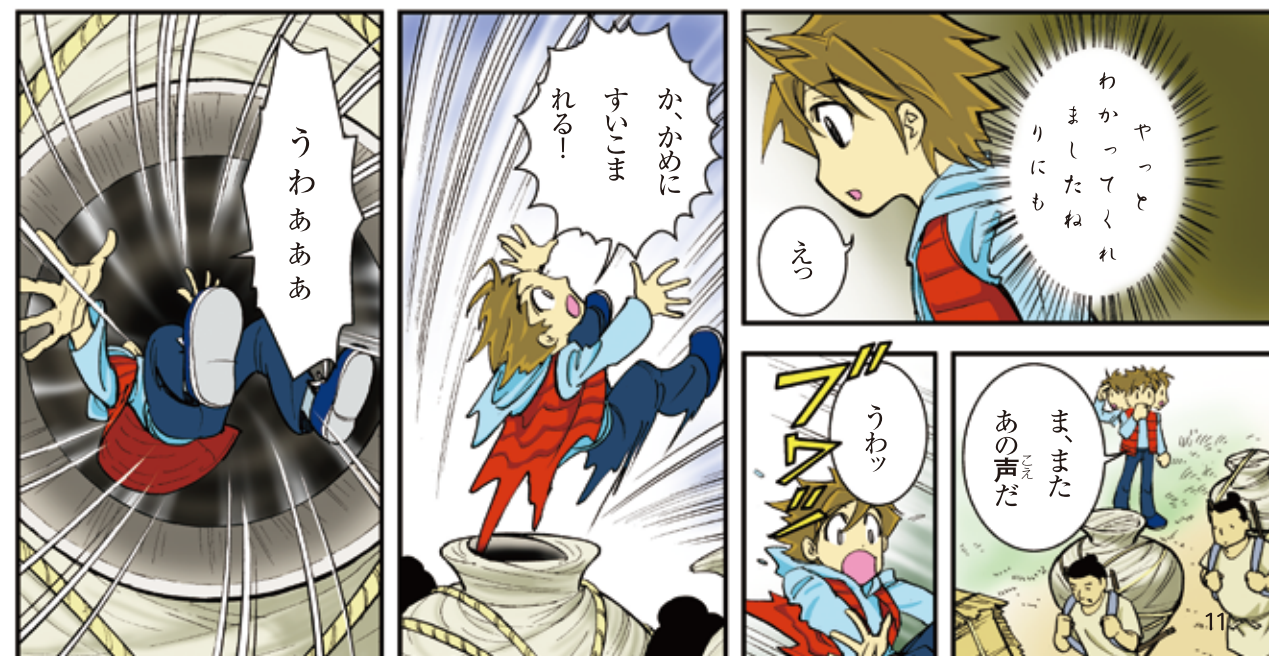
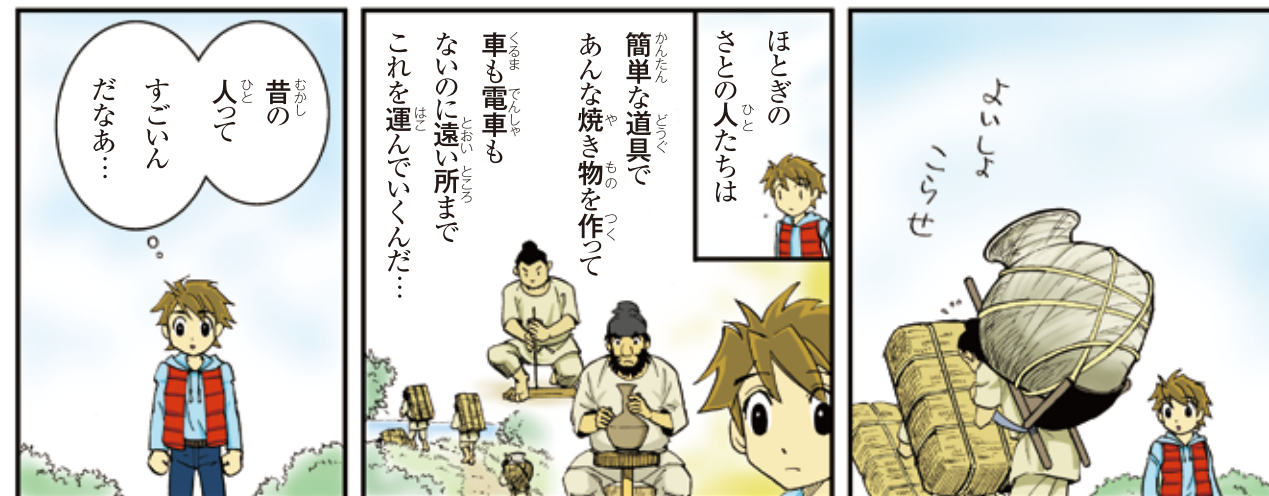
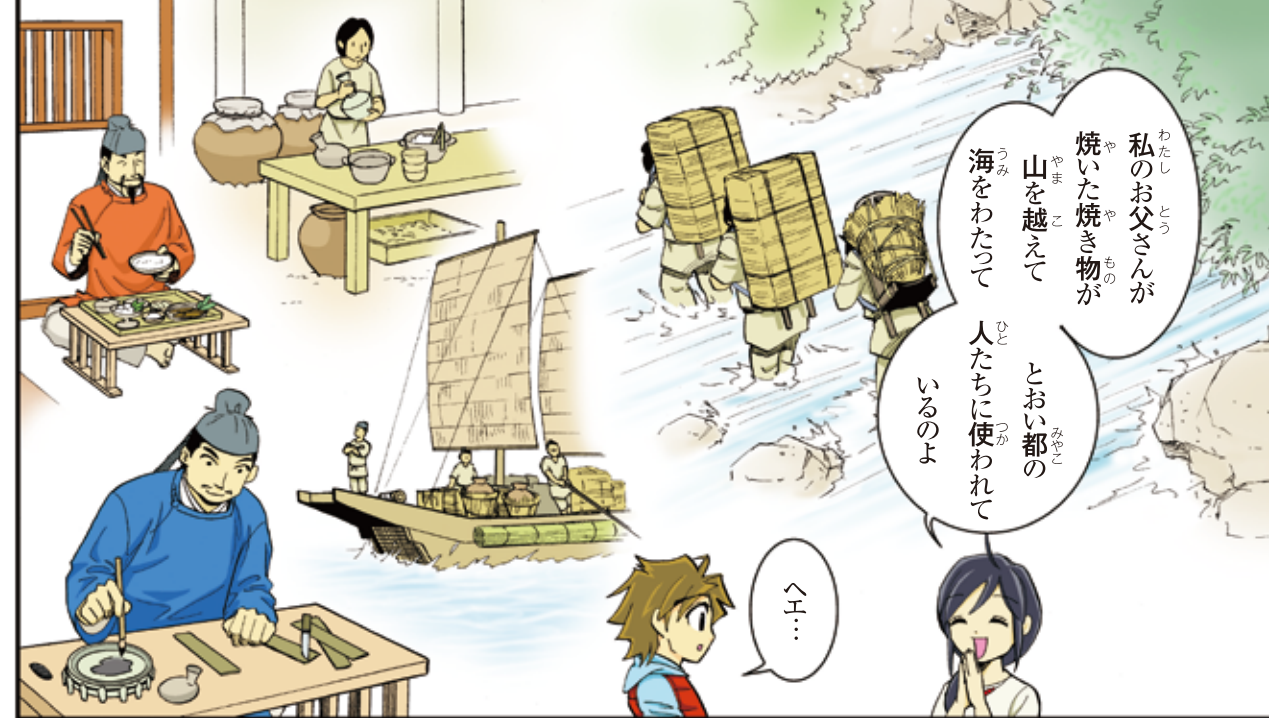
大がめを作るには高度な技術が必要でしたし、飛鳥の都へ納めるのも大変なことでした。

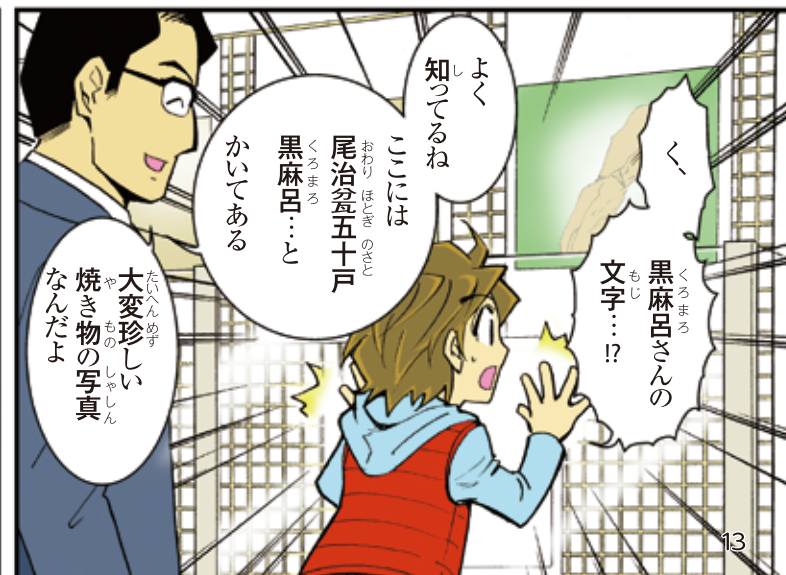
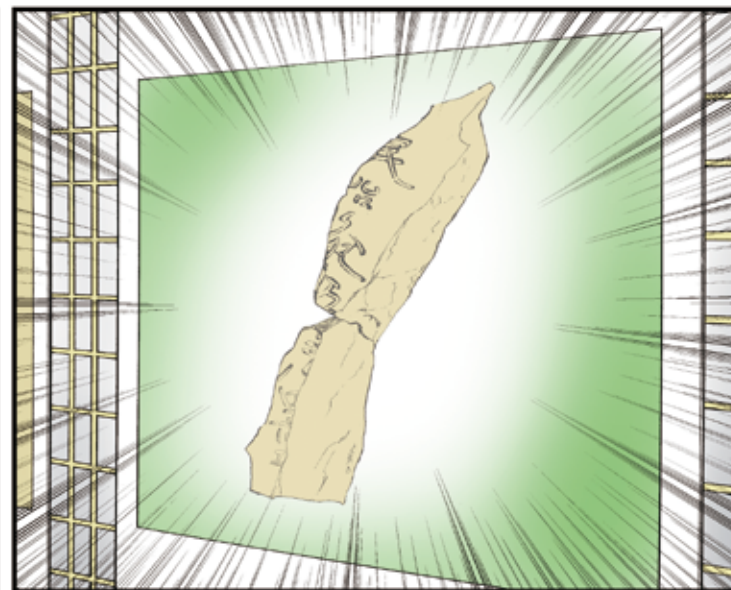
「説では、船に積んで川を下り、三重県側まで海を渡り、陸路で運んだのではないかとされていますが、遠い遠い道のりだったにちがいないですね。」



※3 飛鳥時代の政治は天皇中心の国づくりを進めていました。







※写真(右)提供 奈良文化財研究所

